

RKKラジオが 熊本県内の商店街でパブリックリスニング展開 『街頭ラヂオ』

プレスリリース2024年9月30日

Press Release

株式会社熊本放送(本社:熊本中央区 代表取締役社長・坂口洋一郎 略称 RKK)は県内の商店街と連携し、商店街のスピーカーでRKKラジオ放送を拡声する、いわゆる「パブリックリスニング」を10月1日にスタートする。企画名は『街頭ラヂオ』

昭和30年代、街中に置かれたテレビで大勢の人達がプロレスなどを楽しんだことがあった。これは、「街頭テレビ」と呼ばれるが、そのラジオ版というイメージ。

RKKラジオは2028年度位をめどにAMからFMに転換する予定だが、その周知とラジオに触れるきっかけを作り新たなリスナーを獲得する取り組みのひとつ。

10月1日にスタートするのは、熊本中央区の子飼商店街と東区の健軍商店街・ピアクレス。子飼商店街は毎週月曜と土曜の午前9時頃から午後6時頃まで。健軍商店街は毎日、午前9時頃から午後6時頃まで。他に交渉中の商店街もある。



連携商店街に掲出されるポスター

戦前には、国内各地の公園・広場・役場などに「ラジオ塔」と呼ばれる石灯籠型のラジオ拡声器があり、市民はその前でラジオを楽しんだり、ラジオ体操をしていて、一般的にはこれを『街頭ラヂオ』と呼んでいた。

NHK発行のラジオ年鑑によると、「ラジオ塔」は熊本県内にも花畑公園をはじめ17基があったとされるが、現存していない。

RKKラジオは、将来的には、ラジオ塔のようにみんなで集まってラジオを楽しみ、そこで出会った人たちとラジオ番組を批評したり応援したりする空間づくりをすすめたいとしている。

問合せ先 RKK ラジオ局 096-328-5621
(池本・上野・松内)